

人 防災対策

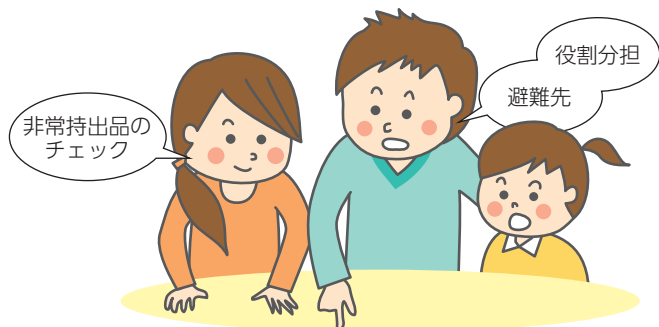
◆家庭・地域の防災対策

➡ 問い合わせ 総務課 ☎058-323-5191

私たちは災害による危険度(リスク)を0にすることはできませんが、0に近づけることはできます。そのためには日頃から、災害に対する備えが必要です。何ができるかを自分で考え、できることから実行しましょう。

月に一度は家庭防災会議

家族の防災意識を高めるため家庭で防災会議を開きましょう。定期的な話し合いを積み重ねることで、いざというとき、落ち着いて適切な行動がとれるようになります。



家族への連絡手段や避難先をチェック!

- 家族が離ればなれになったときの連絡方法を確認しておきましょう。
- 最寄りの避難場所を確認し、経路に危険な箇所がないか、実際に現地を歩いたり、ハザードマップを使って確かめましょう。



避難するときは、大きな字でメモを残すことが大切。

一人ひとりの役割分担をチェック!

- 火の元や非常持出品の担当などを定めておきましょう。非常時だけの担当ではなく、日常生活の中で、就寝前の火の元確認、防災備蓄品の確認を習慣付けましょう。
- お年寄りや乳幼児がいる場合には、介助・保護担当者を定めておきましょう。近所の協力を得られるとさらに安心です。

家の内外の安全チェック!

- 家具の配置換えや転倒・落下防止対策を行って、家の中の安全なスペースを確保しましょう。
- 家のまわりをぐるっとまわってみましょう。屋根、外壁、塀、プロパンガスボンベなどは大丈夫でしょうか。
- 家(建物)の耐震性を調べてみましょう。



消火器・救急箱のチェック!

- 消火器の設置場所や使い方を確認しておきましょう。
- 救急箱に必要なものは揃っていますか。また、包帯や三角巾などの使い方を練習してみましょう。



防災対策

◀ 以下は広告スペースです ▶



総合建設コンサルタント
株式会社 創信
SOUSHIN

- 測量 ● 建設コンサルタント
- 補償コンサルタント ● 調査・点検

私たちは、道路や橋などの社会基盤整備や台風、地震で壊れた道路・河川などの災害復旧事業、未然防止のための事業など、皆様の暮らしがより便利に、より豊かになるための仕事をしています。

ホームページ
<https://www.sousinn.co.jp/>

◆ 本巣支社 / 本巣市石神707番地2
TEL 058-320-0325 FAX 058-320-0326
E-mail: info@sousinn.co.jp

◆ 本社 / 岐阜県岐阜市小野三丁目110番地1
TEL 058-215-6130 FAX 058-215-6129

◆ 営業所 / 各務原・瑞穂・山県・揖斐・中濃・郡上・恵那・下呂・高山

安全・安心チャンネル123ch



本巣市の防災・防犯情報を
24時間365日放送中!

CCNet株式会社 本巣支局

〒501-0405 本巣市石原4-8-1
【CCNetコールセンター】

☎0120-441061 9:00~18:00
(日・祝除く)

非常持出品などのチェック！

- 家族構成を考慮し、わが家に必要な備蓄物資の種類・数量を確認しましょう。
- 備蓄物資の保存状態や賞味期限を定期的に点検し、必要に応じて交換しましょう。

食糧関係

飲料水、レトルト食品や缶詰など
(電気、水道などのライフラインは、復旧に時間がかかります。
3日間は自立して生活できる準備をしておきましょう)

救急医薬品

常備薬、消毒液、胃腸薬、三角巾、包帯など
(常備薬は、日ごろから予備を用意しておきましょう)

衣類・衛生用品

衣類、肌着セット、靴下、軍手など
ティッシュ、ウェットティッシュ、生理用品など(乳幼児がいる場合は、おむつ、バスタオルなども用意しておきましょう)

生活用品

携帯ラジオ、携帯電話、懐中電灯、乾電池、マスク、グローブなど

貴重品・その他

現金、通帳類、証書類、健康保険の資格確認書等、免許証、印鑑、めがね、笛、粉ミルク、アウトドア用品など(現金は小銭があると便利です)

地震を知る

- 駿河湾から日向灘沖の領域を震源とする南海トラフ地震の今後30年以内の発生確率は、80%程度とされています。県が平成25年に発表した「岐阜県南海トラフ巨大地震等被害調査」では、南海トラフ地震が発生した場合、市の最大震度は震度6弱の揺れが予測されています。
また、南海トラフ地震の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価されると、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、調査結果によっては、日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難できる準備をする必要があります。
- 揖斐川町の北端から根尾地域を横断し関市まで伸びる揖斐川－武儀川(濃尾)断層帯による内陸直下地震について、県が平成31年に発表した「内陸直下地震に係る震度分布解析・被害想定調査結果」では、今後30年以内の発生確率は不明とされていますが、市の最大震度は震度6強の揺れが予測されています。



